



事業内容

農産物(トマト、いちご、米)の
生産、販売

主な作物

○トマト

○いちご

プライベートブランド
「うれしおとまと」「う
れしおいちご」として
販売



こだわりPoint

大阪・神戸の消費地に近い立地を生かし、*嬉しい
おいしいを農園から食卓へ。をモットーに、完
熟したトマト、いちごを収穫してすぐに消費者へ
届けています。



国道176号に近くにハウスがあり、直売所を開設

スタッフ Interview

藤崎 智佳さん(35歳・写真左)

大学農学部で養液栽培を学び、食品会社を経て、2016年3月に入社。30歳を機に就農を考えました。今はハウスの管理と労務管理を任されています。週に1度、責任者による検討会があり、植物の状態などの意見交換をします。教わることも多く、勉強になります。これからも会社の中で自分の力を発揮していきたい。

木村 匡佑さん(36歳・写真右)

運送業からの転身です。農業に興味があり、法人化のタイミングで入社し、就農しました。栽培技術を基礎から教えてもらいました。学んだことを試しては、「こうすればこうなるんだ」と日々新しい発見があり、おもしろい。今は施工部門の責任者です。完全週休2日など良い待遇だと思います。

京阪神の消費地に近い立地を強みに 栽培技術を高め農業を魅力的な産業に

中国自動車道西宮北ICのほど近く、「東馬場農園」は20アールと40アールのハウスで、トマトを周年栽培。2019年から20アールのハウスで、いちごの栽培を始めました。消費地に近い立地を生かし、生産技術を高めて収穫量を上げ、農業を魅力的な産業に変えることが、代表取締役の東馬場 怜司さんの思い。栽培管理は数値化・データ化し、環境を自動制御。価格を抑えながら味の良いトマトを提供するため、ポテンシャルの良い品種を常に見つけるなどの工夫を続けています。トマトは関西圏のスーパー、JA直売所、自社の直売所で販売しています。

トップ Message

一般企業のサラリーマンと同じ雇用環境に

代表取締役

東馬場 怜司さん

働いてもらうからには、給与面も含めて、一般企業のサラリーマンと変わらない環境を整えたい。10アール当たり40トンと高いトマトの収穫量が見込めるようになり、収益も増えました。近い将来はいちご狩りも展開する予定なので、農業に興味がある人はもちろん、人と接することが好きな人も楽しい職場です。



所在地

〒651-1502

神戸市北区道場町塩田690

TEL/FAX

TEL.078-203-6747 FAX.078-203-6747

HP

<http://higashibaba-noen.com/>

設立

2014年3月

資本金/売上高

100万円/1億1000万円

従業員数

社員3人、パート13人

雇用環境

社会保険制度(健康保険・雇用保険・労災保険・厚生年金)あり
人事評価制度、独立就農支援あり
水・日曜の週休2日制。夏季休暇(10日)あり
休憩室あり
家賃の補助制度あり

インターンシップ 随時受付



企業ホームページ



事業内容

ホルスタイン(去勢牛)の肥育、販売
牛糞堆肥販売

主な産品

○枝肉
○牛糞堆肥



こだわりPoint

ホルスタイン去勢牛を健康的に育て、赤身のおいしくてやわらかい肉を供給しています。



おがくずを敷料にした飼育牛舎



スタッフ Interview

藤池 征夫さん(77歳・写真左)

公務員でしたが定年後、およそ13年間ボランティアで週に1回この牧場に来ています。無料で牛糞堆肥をいただくお礼です。以前は餌やりなどのお手伝いもしていました。今は機械化されたので、出荷時の牛追いだけ手伝っています。

西 龍治さん(63歳・写真右)

食に関する会社を経営しており、そのための勉強も兼ねて、週1回1時間程度ボランティアでお手伝いをしています。出荷時の牛追いは体を大きく広げて声を出すのがコツ。そのほか牛の角切りや獣害対策、繁殖農家のセリに同行させてもらうこともあります。この牧場で学ぶことは多いです。

ホルスタイン去勢牛400頭を飼育
やわらかくておいしい赤身肉に

ホルスタイン去勢牛400頭、黒毛和牛9頭、交雑種4頭、ジャージー牛1頭を肥育している「べこ」。「この牧場が家族経営でやれる最大規模」と、牛の管理をするのは代表取締役・村上剛史さんと父親の二人。出荷時の牛追いのために、週1回ボランティア2人が手助けします。鳥取県・岡山県から生後6カ月の子牛を仕入れ、12カ月飼育して出荷。2019年からは生後50日の子牛の導入・哺育も始めました。健康管理の徹底と、市販の配合飼料に乾草などを混ぜた独自の飼料、ミネラルを除去した地下水で育てることで、やわらかくておいしく、旨みのある赤身肉になります。

トップ Message

愛情を持って牛に声かけ

代表取締役

村上 剛史さん

8メートル四方に12頭の群飼育を行い、扇風機を24時間稼働させて、快適な環境に。ストレスを与えず、健康ですくすく育つように牛の世話をし、安心・安全な肉を提供するのが仕事です。愛情をもって見守り毎日声をかけていると、牛は温厚な性格になりますよ。牛が好きで将来の独立を目指したい人に向いている職場です。



所在地

〒651-2312

TEL/FAX

神戸市西区神出町南619-6

H P

TEL.078-965-2508 FAX.078-923-9032

設立

https://bekofarm.jp/

資本金/売上高

1990年11月

従業員数

300万円/1億8000万円

雇用環境

ボランティア2人

社会保険制度(健康保険・雇用保険・労災保険・厚生年金)あり

週休1日

休憩室・寮あり

インターンシップ 随時受付



企業ホームページ



事業内容

いちご、野菜類の栽培および販売

主な作物

- いちご
 - ・おいCベリー
 - ・章姫(あきひめ)
 - ・紅ほっぺ
 - ・星のきらめき
 - ・やよい姫



- キャベツ、ブロッコリー、
レタス、スイートコーン、
枝豆などの野菜

こだわりPoint

60年の歴史を持つ「清水いちご」は品質の良さから天皇陛下に献上したことも。暖房などを使わない自然に近い状態の土耕栽培にこだわり、「完熟」のおいしさを提供しています。



「おいCベリー」など、
大粒のいちごが大人気



12月～5月、週3日限定で
自社直売所を開設



なだらかな丘陵地帯にハウス20棟を配置

スタッフ Interview

松本 竜一さん(25歳)

兵庫県立農業高校造園科で学び、農耕用大型特殊免許を取得。卒業後に造園関係の会社に勤めていましたが、橋本さんと同じ地元消防団の縁で2018年5月に入社しました。今は育苗・播種から始まる露地野菜の栽培をひとつずつマスターするために、毎日指導を受けながらがんばっています。農業は難しい反面、達成感もひとしおです。早く一人前になって会社に貢献したいです。

土耕栽培や出荷時期にこだわり 「清水いちご」を名ブランドに育て上げ躍進

清水地区の日照時間の長さや良質な地下水を活かし、祖父の代に始まった「橋本農園」のいちご栽培。昭和30年代、兵庫県生まれの品種「宝交早生(ほうこうわせ)」に「山上げ栽培」を導入、もともと春出荷だった収穫時期を2月頃に早めることに成功しました。その後も改良を重ね、国内で初めてクリスマス用いちごの出荷を可能にしました。土からの栄養分を吸収させるハウスの土耕栽培にこだわり、完熟させたものだけを出荷するいちごは大粒で甘みが強く、味に深みがあると評判です。自社直売所や地元周辺のJA直売所でしか手に入らない「清水いちご」は、「オンリーワン」ブランドとしてその価値をますます高めています。

所在地

〒674-0074

明石市魚住町清水1319

TEL/FAX

TEL.090-9055-0415 FAX.078-942-2432

設立

2015年8月

資本金/売上高

500万円/3000万円

従業員数

社員1人、パート6人

雇用環境

社会保険制度(健康保険・雇用保険・労災保険・厚生年金)あり

インターンシップ

随時受付。

※兵庫県立農業大学生の受け入れ実績あり

トップ Message

一番おいしい時に消費者に届けることを大切に

代表取締役

橋本 竜介さん

私たちがつくる「清水いちご」は、一般的なハウス栽培に比べて倍の労力がかかりますが、「新鮮でおいしいものを食べてもらう」ことが生産者として最も大切だと考えています。作物はJA直売所を中心に「個選出荷」に切り替え、新鮮さと収益増につなげています。農業において仕事の成果はすぐには出ません。あきらめず、意欲のある人材を求めます。一緒に「清水いちご」をさらに発展させていきましょう。



加古郡播磨町

へいしん 兵神機械工業株式会社 兵神ファーム



事業内容

水耕栽培装置の製造販売
自社栽培作物の販売

主な作物

- ベビーリーフ、チンゲンサイ、ミニセロリ、サンチュ、水菜など葉物野菜約20種類
- 水稻
(ミルクワイーン)



こだわりPoint

農業未経験でも導入できる装置だからこそ、栽培などの相談に答えるサポート体制を徹底しています。また、実績に基づいた確かなデータを提供するため、自社設備で野菜を栽培。「兵神ファーム」は2019年、JGAP認証を取得しました。



スタッフ Interview

農工部 営業係主査

澤田 愛子さん(33歳・写真左)

2014年に入社しました。「水耕栽培って何?」と言っていた私ですが、今では「オンディーネVH」の良さを一人でも多くのお客様に知っていただきたいとの思いで営業しています。「未経験の人でも農業に対して夢を持ち、将来を描いてもらえるようになること」を自分のミッションとして取り組んでいます。

農工部 栽培係

中井 さや香さん(25歳・写真右)

2017年に入社しました。大学農学部では園芸学を専攻し、学んだ専門知識や栽培技術が生かせる仕事であることや、機械メーカーなのに将来性のある農工連携に取り組んでいることに魅力を感じています。夏場に順調にほうれんそうを栽培する方法の研究など、目指した成果が得られた時はうれしさも格別です。

新規就農を目指す人や新規参入法人に好評 低コスト水耕栽培で農業の未来に貢献

船舶用ポンプや油水分離器等の海洋環境製品の専門メーカーとして90年の歴史をもつ「兵神機械工業」。「日本の農業をもっと元気にしたい」との思いから、水(流体)の専門家ならではの技術力を生かした水耕栽培装置を開発。2012年に水耕栽培システム「オンディーネVH」を製品化しました。初期投資が安く、農業未経験でも安心して導入できる自動管理システムや充実したサポート体制が高く評価され、新規就農者はもちろん、異業種企業からの引合いも増えています。誰でも「安心、安全でキレイな野菜」を生産できるオンディーネによる“魅力あふれる農業”が全国に広がりを見せています。

トップ Message

チーム一丸となって新たな農業のスタイルを提案

農工部 部長

中平 吉男さん

“人間力を高め、信用第一で社会貢献する”という当社の経営理念のもと、農工部では栽培の研究やお客さまサポートに日々、取り組んでいます。「営業」「栽培」「組立」と3つの係がありますが、お互い連携しながら農業の情熱あふれる1チームでがんばっています。自分なりの目標を持って仕事に真摯に向き合い、どんなことにも一生懸命取り組む人を歓迎します。



所在地

〒675-0146

TEL/FAX

加古郡播磨町古田1丁目5-30

H P

TEL.079-436-3001 FAX.079-436-3015

設立

<https://hsn-farm.com/>

資本金/売上高

1929年12月

従業員数

9,500万円/32億7000万円(2019年9月期・全社)

雇用環境

150名(全社)

兵神ファーム:18人(社員15人、パート3人)

社会保険(健康保険・雇用保険・労災保険・厚生年金)あり、住宅手当・寮・短時間勤務制度(育児・介護)等あり、ほかに資格取得支援、海外英語研修制度なども。

インターンシップ

随時相談に応じます

(農業高校生の実績あり)

※新規就農を検討している人向けの見学会は月3回実施中。詳細はHPで確認を



企業ホームページ